

市町村名	渡名喜村
------	------

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	観光振興整備事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア 観光リゾート産業の振興
担当部課名	経済課	事業実施 年度	令和 2 ~ 令和 3 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所
				Ⅲ-1-(1)

事業内容
観光案内所や観光スポットである東浜周辺の整備を行うことで、本村への受入体制を整え、観光客の利便性を確保する。

実施方法
 直接実施 委託 補助 負担 その他()

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計
A. 予算現額	-	53,240	81,620	-	134,860
B. 執行済額	-	53,240	81,620	-	134,860
うち 交付金充当額	-	42,592	65,296	-	107,888
執行率(%) (B/A)	#VALUE!	100.0%	100.0%	#VALUE!	100.0%
執行状況の説明	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による緊急事態宣言下における来島自粛要請に伴い、労務者の確保に不測の日数を要したため、翌年度に繰り越した。				

活動目標(指標)		達成状況				
		○年度	R2年度	R3年度	R4年度	○年度
島尻毛散策道等整備工事	目標	-	整備工事 着手	整備工事	供用開始	-
	実績	-	整備工事 着手	整備工事	供用開始	-
	目標	-	-	-	-	-
	実績	-	-	-	-	-
	目標	-	-	-	-	-
	実績	-	-	-	-	-

成果目標(指標)		進捗状況				
		○年度	R2年度	R3年度	R4年度	○年度
島尻毛散策道等整備工事の完了	目標		散策道等 整備工事 着手	整備工事 完了	供用開始	
	実績		散策道等 整備工事 着手	整備工事 完了	供用開始	
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		○年度	○年度	R2年度	R3年度	R4年度 目標/発現年度
事業完了後の成果目標	来島者へのアンケート調査(利便性の確保が図られたかを含めた)	目標				80%以上
		実績				100%
		目標				
		実績				
状況説明	【R4年度】 ・利便性の確保が図られたか(80%以上)を含め、アンケートにより、本事業のあり方について検証し、100%が利便性の確保が図られたと回答している。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【R4年度】 ・成果目標であるアンケート調査については、来島者アンケート調査の集計結果より、大変良かった(19%)、良かった(15%)、普通(66%)と来島者のほぼ全ての方が満足しており、利便性の確保に繋がると考える。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・	【R4年度】 ・整備した散策道等の維持管理を徹底するほか、観光客向けのツアーやガイド等での利用や情報発信に取り組むことにより、来島者(観光客)の利便性及び満足度の向上に繋げる。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・
--	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【R4年度】 ・散策道等の点検作業を積極的に行い維持管理に注力するほか、本事業を通して整備した散策道等の利用を促進するような取組を実施していく。 ・次年度以降においてもアンケート調査を引き続き実施し、成果目標を達成できるよう取り組んでいく。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・
--

市町村名	渡名喜村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	渡名喜村多目的拠点施設整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第三章-2-(4)-(イ) 災害に強い県土づくりと防災体制強化			
担当部課名	民生課	—	事業実施年度 平成26 ~ 令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所 Ⅲ-10(2)、Ⅲ-9、Ⅲ-4			
事業内容	子ども預かり所、老人福祉施設、歴史民俗資料館、災害時避難施設などからなる多目的拠点施設を整備する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の予算額・執行額【単位:千円】		26年度	27年度	28年度	30年度	合計	
	A. 予算現額	20,304	158,260	667,904	9,634	856,102	
	B. 執行済額	20,304	157,896	667,904	9,072	855,176	
	うち 交付金充当額	16,243	126,316	534,323	7,257	684,139	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	99.8%	100.0%	94.2%	99.9%	
執行状況の説明	・H28年度は解体工事の過程でPCB等の廃棄物が解体施設内で発見されたことにより、解体工事の完了に不測の日数を生じたため、建築工事費が翌年度に繰り越した。 ・最終的な執行率は99.9%となり、概ね計画的に執行できた。						
事業期間中の活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
	多目的拠点施設基本設計の実施	目標	実施				
		実績	実施				
	実施設計、解体設計、測量土質調査、施工監理、解体工事の設計、資料収納倉庫の建設	目標		実施			
		実績		実施			
施設改築工事実施	目標			実施			
	実績			実施			
事業期間中の成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
	多目的拠点施設基本設計の完了	目標	完了				
		実績	完了				
	平成29年4月1日の供用開始に向けて事業の着実な実施(実施設計書の完成、解体工事の完了、資料収納倉庫の建設完了)	目標		完了			
		実績		完了			
平成29年4月1日の供用開始に向けた事業の着実な実施(建設完了)	目標			完了			
	実績			完了			

事業完了後の取り組み

成果目標(指標)	達成/進捗状況					
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	○年度 目標/発現年度
<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果						
(子ども預り所) 育児に関する負担が軽減されるなど、子育て環境が充実したと感じたか(80%以上)含め、保護者へのアンケートにより、事業のあり方について検証する。	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	
	実績	—	—	—	—	
(老人福祉施設) 施設来場者数 2,351人以上/年	目標	2,351人	2,351人	2,351人	2,351人	
	実績	201人	1,812人	1,955人	1,390人	

事業完了後の成果目標	状況説明	【R1年度】 ・(子ども預り所) 条例等未整備、保育士・栄養士の未確保のため、供用開始ができていない。 ・(老人福祉施設) R2年1月中旬から供用開始のため、来場者は201人となり、目標を大幅に下回っている。 【R2年度】 ・(子ども預り所) R2年度中に条例等の整備はなされたが、保育士・栄養士の人材確保が出来ず開所ができていない。 ・(老人福祉施設) R2年度は供用開始後の施設のコロナウイルス感染症対策等を実施の来場者は目標人数には届いてないが、77%の利用状況である。 【R3年度】 ・(子ども預り所) 保育士・栄養士の人材確保・育成・定着の取り組みが必要である。 ・(老人福祉施設) 施設の認知度の向上、イベントや事業等の開催を検討する必要がある。 【R4年度】 ・(子ども預り所) 保育士・栄養士の人材確保・育成・定着の取り組みが必要である。 ・(老人福祉施設) 施設の認知度の向上、イベントや事業等の開催を検討する必要がある。
------------	------	---

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 条例等の整備や保育士・栄養士の確保など、供用開始に向けた取り組みが課題となっている。 ・(老人福祉施設) 目標の来場者数が下回っていることについて、供用開始の遅れや、施設の認知度が低いことに課題があると思われる。 <p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 供用開始に向けた条例等の整備や保育士・栄養士の確保が課題。 ・(老人福祉施設) 目標の来場者数が下回っていることについては、コロナウイルス感染症対策等での事業実施が実施回数の減である。 <p>【R3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 供用に向けた人材確保が課題 ・(老人福祉施設) 目標の来場者数がコロナウイルス感染対策を実施しながらの来島者数の確保。 <p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 供用に向けた人材確保が課題 ・(老人福祉施設) 目標の来場者数がコロナウイルス感染対策を実施しながらの来島者数の確保。 	<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 条例等を整備し、保育士・栄養士の人材確保・育成・定着の取り組みが必要である。 ・(老人福祉施設) 施設の認知度向上、イベントや事業等の開催を検討する必要がある。 <p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 条例等の整備を年度中に完了したが、保育士・栄養士の確保に至っていない。 ・(老人福祉施設) 施設のコロナ対策を十分に行いながら、事業実施での来島者の人数を増やす。 <p>【R3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 離島町村共同採用試験等に参画しての保育士の人材確保を行ったが、応募者が0人という状況、人材確保が急務である ・(老人福祉施設) 来場者の目標確保のため、イベントや事業数の増の検討実施。 <p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 離島町村共同採用試験等に参画しての保育士の人材確保を行ったが、応募者が0人という状況、人材確保が急務である ・(老人福祉施設) 来場者の目標確保のため、イベントや事業数の増の検討実施。
---	--

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 供用開始に向けた条件整備に取り組み、子ども預り所を供用開始する。 ・(老人福祉施設) 今後は施設の利用者の増加を図り、地域住民が交流できる場をつくる等、介護事業等で活用する。 <p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 供用開始に向けた保育士等の人材の確保をし供用開始する。 ・(老人福祉施設) 地域所民の交流の場、介護事業等や、健康相談等を開設して、来場者の増を図る。 <p>【R3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 沖縄県離島町村職員採用試験共同試験に参画しての保育士の確保を実施したが、応募者がいない為、大学、短大への採用に向けた説明会等の取組が必要。 ・(老人福祉施設) 渡名喜村社会福祉協議会の事業、民生課の事業等としての健康講演会等を実施し、来場者の増を図る。 <p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(子ども預り所) 沖縄県離島町村職員採用試験共同試験に参画しての保育士の確保を実施したが、応募者がいない為、大学、短大への採用に向けた説明会等の取組が必要。 ・(老人福祉施設) 渡名喜村社会福祉協議会の事業、民生課の事業等としての健康講演会等を実施し、来場者の増を図る。
